中国21
Vol. 43　2015. 8　ISSN 1342-8241
愛知大学現代中国学会 編　東方書店

特集

中国近現代文学研究

座 談

映画『黄金時代』から魯迅、郁達夫、張愛玲へ
李 欧梵×安部 悟×星野幸代×楊 韜×謝 琼　司会 黄 英哲

論 説

摩羅からノーベルへ―現代文学と公民の論述　王 徳威
中国文学にとって世界とは何か？―魯迅「出関」と〈文〉の普遍性　橋本 悟
中国当代文学史の“過渡的状態”　王 堯
近代漢詩と南洋視域　高 嘉謙
「声」と中国文学の現代における転換
―洪深『戯的念詞与詩的朗誦』を起点とする検討　梅 家玲
穆旦における「神」の変遷　松浦恆雄
詩に浄化される身体―余秀華という現象とその詩　小笠原 淳
梅娘の日本滞在期と『大同報』文藝欄
―小説「女難」と梅娘の描く日本　羽田朝子
北京で語られるアメリカ像
―宗璞の1949年、イーユン・リーの1989年　濱田麻矢
トンドゥプジャとインド的伝統
―チベット現代文学の誕生をめぐって　大川謙作
紅色の水先案内人―李永平のミューズ朱鴒をめぐって　及川 茜

北岡正子／岡田英樹／小谷一郎／范 伯群
三好正弘／笠原政治／日野みどり／樋泉克夫

